

## 交換留学(派遣) 帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。  
 ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。  
 ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後、1ヶ月以内に写真データと一緒にメールで提出してください。



あなたの情報(本報告書を開覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	ワシントン大学
留学先での所属学部・研究科:	フォスター経営学部
留学先での在籍身分:	交換留学生
留学期間:	2024年9月～2025年6月
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	3年生
帰国日:	2025年7月1日
本報告書記入日:	2025年7月3日

1. 留学先大学について			
1-1	受入許可書(Acceptance Letter)を貰えた日	6月 4日	
	参加必須のオリエンテーション日	9月 25日	
	学期:	①	9月 25日～ 12月 13日
		②	1月 6日～ 3月 21日
		③	3月 31日～ 6月 13日
④		月 日～ 月 日	
1-2	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入ください。	医学、経営学が有名。経営学が人気。	
1-3	留学先大学のサポートについて記入ください。		
	語学面でのサポート:	学生団体主導の、英会話をする機会がある。	
	勉学面でのサポート:	各教授がオフィスアワーを設けている。	
	精神面でのサポート:	相談できる機関があるらしいが、利用していないので詳細不明。	
	住居・生活面でのサポート:	Housing Food Serviceがサポートしてくれる。	
1-4	課外活動のサポート:	利用していないので、あるかどうか不明。	
1-4	近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。	<a href="#">クリックで別シートへ</a>	

2. 住居について		
2-1	住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等)	寮の場合、ランダムで誰かと確実に相部屋になる。1人部屋は希望しても入れない。

3. 生活について		
3-1	インターネット接続環境について	
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。	インターネットは大学のものを無料で使える。とても早くて途切れなく快適。
3-2	医療について	
	留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。	通っていない。寮内は感染症が蔓延しやすく、在籍時には百日咳とコロナウイルスが流行っていた。マスク、手洗いはこまめにした方がいい。
3-3	銀行口座等について	
	留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)	現地で口座を開設したが、寮費の払込以外には使っていない。現金はほとんど使わない。

4. 経費について(奨学金、留学費用)		
4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	JASSO奨学金
	支給額(円/月):	12月ごろまで8万円/月。1月ごろから11万円/月
	その他(渡航費等の支給):	渡航支援金として、10万円ほどもらった記憶がある。また、為替の影響で8万円別途支給。
4-2	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	
	航空運賃:	300,000円(往復)
	住居費:	(月額) 230,000円 × (留学月数) 9ヵ月 = 2,100,000円
	食費:	(月額) 50,000円 × (留学月数) 9ヵ月 = 450,000円
	保険料:	OSSMAのもの
	その他:	500,000円
合計(留学期間全体の費用):		3,000,000円程度

5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	アメリカはオープンマインド、明るく振る舞うことを強いられる同調圧力がある。シアトルは比較的ましだが、人種差別も根強く残っている。
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	友人の友人や、現地の会社で働く人と知り合った。主に、趣味や就活のため。
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	していない。
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	日本人への態度は比較的暖かめであるが、「アジア人」に対しては、厳しい時もある。深夜によく殺傷事件がおき、ホームレスは当然のようにいる。学生は被害にあまりあわない。

6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	BCFと国内選考に参加した。オンラインでの面接でほとんど完結。BCFでは現地に行く必要があったり、一部企業は帰国後に対面で面接があった。

7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	外務省のホームページ。SNSの情報。
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	日本人向けスーパーがあるので、お金を出せばなんでも手に入る。美容品(化粧品など)については、こだわりがあるなら日本から持参したほうが良い。
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	語学力、コミュニケーション能力、多人種との共存について学べた。また、キャリアについては、同じ学生や卒業生の方から、多様な価値観を学べた。
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	帰国後に受けていないため不明。
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	寮生活における、ルームメイトとのトラブル。
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	適切であった。教務係や先生方には、非常に親身にサポートしていただいた。
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	薦める。現地の大学の学費を払わず留学できるのは非常に良い上に、交換留学であるため、レベルの高い授業にもそのまま受けることができるのはとても良い。(前提条件をスキップできる)
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。	(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	5
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	3
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	1
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	1
	・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか	2
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	5
	・留学全体の総合的な評価	4

8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)	
<p>住環境を除けば、町としては非常に住みやすい。大学構内は比較的綺麗であり、日本との結びつきも強いため、日本人向けレストラン、スーパーもたくさんある。また、日本文化に興味を持っている先生や、学生が多数いるため、コミュニケーションも取りやすいように感じる。</p> <p>勉強面については、神戸大学よりも実践的な授業が多く、満足度が高い。しかしながら、人気の授業については、システムの都合でほとんど取ることができず、フォスターの教務も改善しようとしていない。人気の授業や、面白い授業を取ることができれば、学べることも多いし、自分の成長機会に繋がる。</p> <p>授業については、難しい授業もあるが、だいたい自分でキャッチアップしていける。教授陣は、学生のことは決して見捨てることなく、なるべく理解させようとしてくれる。英語で聞き取りにくいところを後で質問しにいったとしても、嫌な顔をされたことは1回もなかった。</p> <p>金銭面については、為替などの経済状況にも左右されるが、非常に苦しい。奨学金はもらえるだけもらったほうが良いし、ある程度余裕がある状態で渡航したほうが良い。友人とご飯に行くにも、様々なことを体験するにも、日本の2~3倍はお金がかかる。学内でアルバイトをするという選択肢もあるが、就活や授業との兼ね合いを考えるとあまりオススメはしない。</p> <p>結論として、ワシントン大学はアメリカの大学の中では、日本人的には留学生活が非常にやりやすいと考える。色々と課題はあったが、1年の生活を終えて、後悔は全くしていない。むしろ、4年間の大学生をUWで送りたかったと思ったほど、貴重な体験だった。KIBERプログラムの中でも人気校ではあるが、挑戦のしがいはあるし、目指すにふさわしいように思う。英語の勉強等大変だと思いますが、頑張ってください。</p>	

9. 留学経験の共有について		
9-1	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
9-2	あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい
9-3	学部のウェブサイトに報告書を記載します。留学を検討している経営学部生があなたに連絡を取る事に同意しますか？	はい

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。

## 1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	授業で の使用 言語	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等の成績評価に ついてアドバイスも含めて教えてく ださい
1	Digital Marketing Analytics	Shoresh Shafei	2	4	英語	20	SEOやマーケティングにおける統計的な 分析手法を学べる。課題は少々大変だが、 PythonまたはRの基礎的な知識があれば 楽。
2	Mergers and Acquisitions	Doron Levit	2	4	英語	50	M&Aの理論と実践を行える。Valuationの 知識はあったほうが良い。小テストと発表 でしかほとんど評価されないので注意。
3	Financial Futures and Options Markets	Kamara Avraham	2	4	英語	40	課題をやらない回を自分で決められるが、 やらなければ中間・期末テストが苦しくな る。課題、テスト共に結構大変。
4	Analytics for Marketing Decisions	Zikun Ye	2	4	英語	20	Digital Marketingに似ているが、こちら は課題も軽めで発表も楽。AIがどのよう にマーケティングに使えるか学べる。
5	Management of Financial Risks□	Monica Marin	2	4	英語	30	様々な財務リスクについて、どう対処すれ ばいいか学べる。課題もあるが計4回なの で、授業への参加度がかなり大事。
6	Alternatice Investments: Hedge Funds, Private Equity and VC□	Lukas Kremens	2	4	英語	30	1年とった授業で最も難しかった。コンセ プトの理解に復習と予習がかなり必要。た だ、授業の参加を通じて身に付くものは多 い。
7							
8							
9							
10							

## ・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

クラスのサイズ自体は、400レベルのクラスになれば、30~50名程度に落ち着く。300レベルのクラスは受けている学生の数も多く、発表がしにくいし、当てられにくい。

成績評価は、どのクラスも課題や授業参加度など、幅広い基準を設けている。GPA3.5~4.0を取りたければ、その基準のどれでも努力することは必要である。しかしながら、先生方は発表している学生を高く評価しがちである。授業参加度が5%でも、積極的に発表し、顔と名前を覚えてもらうことが大事。

現地学生の取り組みについては、意外と真面目ではない。どのクラスも5人くらいが積極的に参加、発表し、残りはたまに発言するか、授業中に他のことをしていることもある。グループワークも、他の学生がやって初めて動く学生が多い。教室の前の方に座り、あらかじめ積極的な学生と交流を持つのが成功の秘訣であるように思う。